

ほけんだより

令和6年4月30日
(2024年)
山田第二小学校
保健室

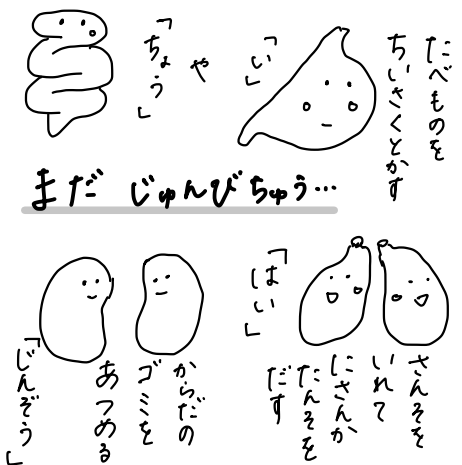
おへそのはなし

おへそには、どんなやくわりがあるのでしょうか。みんながおかあさんのおなかのなかのいのちのおへやにいます。

おへそをとおしてえいようやさんそなどいきていくのにひつようなものをおかあさんからもらっていました。



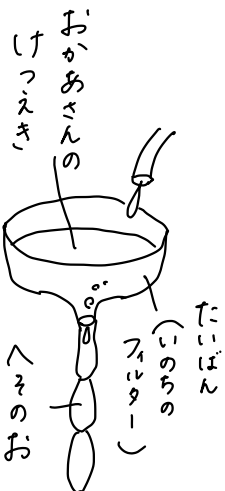
おなかのなかのあかちゃん「はいも」「いも」「じんぞうも」。ほかのぞうきもまだまだみじゅくなのでじぶんでさんそやえいようをとりにれることができないのです。



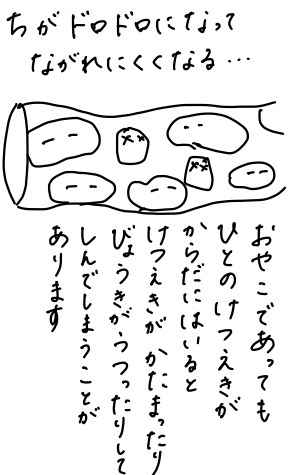
◎2ねんせいがかくしゃうしますよ

へそのおをとおるのはあかちゃんをそだてるためのけつえき。たんめんをみるとさんそやえいようをはこぶみち(どうみやく)とにさんかたんそやごみをはこぶみち(じょうみやく)があります。

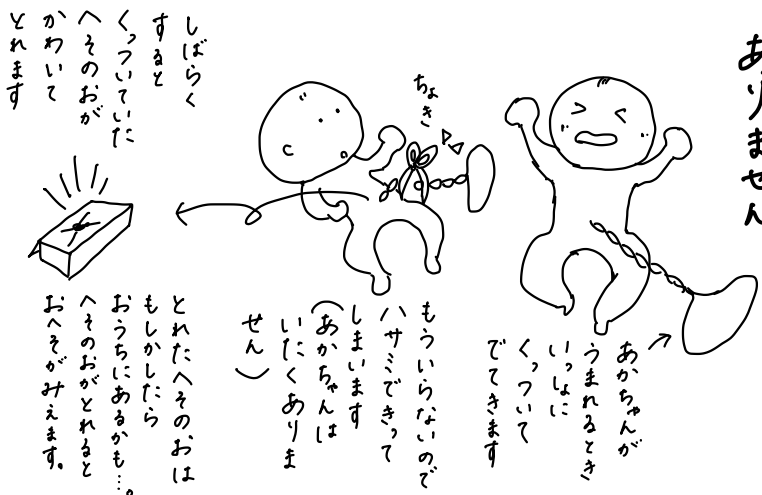
このへそのおをとおるけつえきは「やにたいけつ」といって、びょうきのちりゅうにもつかわれていちんですよ。



あかちゃんのけつえきとおかあさんのけつえきとのあいだで、いるものといらぬものをこうかんしますが、おたがいのけつえきがまじりあわないようにフィルターのやくわりをしているのがたいばんなんです。



あかちゃんがうまれたときにはおかあさんのちからをかりなくてもじぶんでいきをすったりはいたりおっぱいものんだりおしっこをしたりすることができ、ます。だからもうたいばんとへそのおはひつようありません。



おへそはおかあさんとあかちゃんがつながっていたあかしなんですよ。

おまけ

